



平成 28 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 ニチュ三菱フォークリフト株式会社  
代表者名 代表取締役社長 ニノ宮 秀明  
(コード番号 7105 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 管理本部副本部長 兼  
総務部長 松浦 英生  
(TEL:075-951-7171)

### ユニキャリア株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 29 日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社であるユニキャリア株式会社（本社：神奈川県川崎市幸区、代表取締役社長：志岐彰）の株式を追加取得（以下「本株式取得」）し、同社を連結子会社化することを決議するとともに、本株式取得に係る株式譲渡契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. ユニキャリア株式会社の株式の追加取得の理由

三菱重工グループにおいてフォークリフトをはじめとした物流機器事業の中核的な役割を担う当社は、本年 3 月 31 日に三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社（以下、M-FET）と共同でユニキャリアホールディングス株式会社（現 ユニキャリア株式会社（以下、ユニキャリア））の発行済株式の 100%を取得し（株式取得割合は、当社 35%、M-FET 65%）、ユニキャリアを当社の持分法適用関連会社としました。

M-FET は、三菱重工グループの中で相互に親和性の高いフォークリフトをはじめとした物流機器と、エンジン、ターボチャージャの 3 事業の統括会社として三菱重工業株式会社（以下、三菱重工）の全額出資により本年 3 月 1 日付けで発足し、現在、当社議決権の 49.4%を所有する親会社であります。

その後、当社とユニキャリアは世界第 3 位のポジションをより確かなものとして、成長を続けるための様々な戦略テーマについて協議を重ねた結果、両社が育ててきたブランドへのお客様の信頼やお客様の業態ごとのニーズに応える商品作りを目指し、お客様のご期待に迅速かつ的確にお応えすることを最優先とすることで一致しました。その上で、両社がグローバル企業として世界のトップグループを目指していくためには、早期にお互いのノウハウや人材リソース、各種のインフラを持ち寄って、シナジー創出を加速することや経営資源の効率的な活用、戦略展開における指揮系統の明確化などが不可欠であるとの認識に至りました。

このような両社の認識の下、現在の円高基調をはじめ、世界経済の情勢に不透明感が高まるなか、早期の経営統合が必須であると判断し、経営統合に向けたステップとして当社がユニキャリアを子会社化する

ことで、販売・開発・生産などあらゆる事業領域における意思決定を迅速化して、シナジーの最大化・早期化をはかり、事業規模拡大を追求することが可能になるとの結論に至ったものです。また、次のステップとして、2017年10月を目標とした当社とユニキャリアの経営統合のための諸準備を開始することといたしました。

なお、今回の決定により、三菱重工グループの総合力をより有効に活用し、事業拡大を目指すため、M-FETが所有する当社A種種類株式の一部について、付与された普通株式を対価とする取得請求権を行使することにより、M-FETの当社に対する議決権比率を49.4%から51%へ引き上げ、連結経営シナジーを更に追求することで合意しております。

本株式取得及び経営統合は現在策定中の新中期経営計画「Perfect Integration 2020 (仮称)」の根幹を成すものと位置づけられ、最終年度である2020年度には連結売上高5,000億円規模を目標として定め、国内外の多くのパートナーの皆様との連携をこれまで以上に深めながら、ユニキャリアとの統合によるスケールメリットを追求し、より多くのシナジー獲得に努めることとしております。なお、その詳細については2016年11月の公表を予定しております。

## 2. 異動する子会社（ユニキャリア）の概要

(1) 名称	ユニキャリア株式会社（注1）			
(2) 所在地	神奈川県川崎市幸区新小倉1番2号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 兼 CEO 志岐 彰			
(4) 事業の内容	フォークリフト、コンテナキャリア、トランスファークレーン等 各種運搬機械の開発・製造および販売			
(5) 資本金	9,760百万円			
(6) 設立年月日	昭和24年2月17日			
(7) 大株主および持株比率	三菱重工フォークリフト& エンジン・ターボホールディングス株式会社 65.0% ニチュ三菱フォークリフト株式会社 35.0%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は、当該会社株式を35.0%（132,125株）を所有しております。		
	人的関係	当社上席執行役員1名が当該会社の取締役を兼務しております。		
	取引関係	特筆するべき取引関係はございません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態（注2）	決算期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
連結純資産		48,174百万円	56,828百万円	54,905百万円
連結総資産		174,712百万円	188,520百万円	160,548百万円
1株当たり連結純資産		127,416.00円	148,437.33円	143,655.63円
連結売上高		175,205百万円	184,195百万円	196,213百万円
連結営業利益		7,180百万円	9,567百万円	5,749百万円
連結経常利益		6,150百万円	8,738百万円	4,322百万円

連結当期純利益（注3）	4,847百万円	5,326百万円	227百万円
1株当たり連結当期純利益	12,925.33円	14,202.67円	605.32円
1株当たり配当金	--円	--円	--円

(注1) ユニキャリアは平成28年7月1日を効力発生日として、当該会社を吸収合併存続会社、その完全親会社であるユニキャリアホールディングス株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を実施しております。

(注2) 吸収合併消滅会社であるユニキャリアホールディングス株式会社としての連結経営成績および連結財政状態の数値を記載しております。

(注3) 連結当期純利益は、親会社に帰属する連結当期純利益を記載しております。

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	三菱重工フォークリフト&エンジン・ターボホールディングス株式会社	
(2) 所在地	神奈川県川崎市幸区新小倉1番2号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 前川 篤	
(4) 事業内容	物流機器、エンジンおよびターボチャージャー事業の統括	
(5) 資本金	80,000百万円（注1）	
(6) 設立年月日	平成13年10月1日	
(7) 純資産	99,289百万円（平成28年3月31日時点）	
(8) 総資産	110,767百万円（平成28年3月31日時点）	
(9) 大株主および持株比率	三菱重工業株式会社 100%	
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当該会社は当社議決権の49.4%（366,134個）を所有する親会社であります。（注2）
	人的関係	当社取締役1名が当該会社の取締役を兼務しております。また当該会社の取締役1名が当社取締役を兼務しております。
	取引関係	特筆すべき取引関係はございません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は当社の親会社であります。

(注1) 資本金は平成28年3月31日時点におけるものです。M-FETは平成28年8月4日付けで三菱重工より三菱重工エンジン&ターボチャージャ株式会社の普通株式90.0%の現物出資を受けており、現時点での資本金は93,000百万円であります。

(注2) M-FETは、A種種類株式（無議決権）32,274,744株を別途所有しております。

#### 4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	132,125 株 (議決権の数：132,125 個) (議決権所有割合：35.0%)
(2) 取得株式数	245,375 株 (議決権の数：245,375 個) (議決権所有割合：65.0%)
(3) 取得価額	ユニキャリアの普通株式 76,778 百万円 アドバイザー費用等 (概算額) 30 百万円 合計 (概算額) 76,808 百万円
(4) 異動後の所有株式数	377,500 株 (議決権の数：377,500 個) (議決権所有割合：100.0%)

#### 5. 日程

(1) 取締役会決議日	平成 28 年 9 月 29 日
(2) 契約締結日	平成 28 年 9 月 29 日
(3) 株式譲渡実行日	平成 29 年 1 月 1 日 (予定) (注 1)

(注 1) 本株式取得の実行は、各国の競争法に関する手続きの完了後となります。

#### 6. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、現在、予想される当社業績に与える影響額を算定しており、予想数値が分かり次第速やかに公表いたします。

#### 7. 支配株主との取引等に関する事項

本株式取得は、当社の親会社である M-FET との取引となり、支配株主との取引等に該当します。

当社が、平成 27 年 12 月 3 日に開示したコーポレート・ガバナンス報告書で示している「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」において、親会社との取引に関しては、「その取引条件等は、他の取引先における契約条件や市場価格を参考に他の一般取引と同様に合理的に決定しております。また取引の実施に当たっては、他の取引先各社と同様に社内規程等に基づく承認を経て、公正な取引を実施しております。」と定めており、本株式取得に関してはこの指針に適合しております。

具体的には、本株式取得額の算定は、公平性・妥当性を担保し、利益相反を回避するため、独立した第三者算定機関である山田 FAS 株式会社に株式価値算定を依頼し、他の同種の取引同様に、これを勘案し取得価額を決定しております。

当社は、上記の株式価値算定の結果の受領に加え、平成 28 年 9 月 28 日付にて、山田 FAS 株式会社から一定の前提条件をもとに、合意された価格が当社の少数株主にとって財務的見地から公正である旨の意見書(いわゆる「フェアネス・オピニオン」)を取得しております。

また、当社は、法務アドバイザーとして森・濱田松本法律事務所を選任し、同事務所より本株式取得の手

続きおよび意思決定の方法・過程等について助言を受けました。

また、本株式取得に関して、当社は、以上の指針・意見等に基づき、当社の意思決定機関である取締役会の経営判断の下、独自に意思決定を行いました。当該取締役会には利益相反を回避するため、当社の代表取締役であり、M-FET の取締役を務める二ノ宮秀明氏、当社の取締役であり、M-FET の常務取締役を務める牧村祐一氏は、本日開催の当社の取締役会において、本株式取得に関する審議および決議には参加しておらず、本株式取得に関する協議・交渉にも参加しておりません。

#### 8. 株式取得資金の調達方法

全額（76,778 百万円）を M-FET の親会社であります三菱重工からの借入により賄う予定です。借入に関する主要な条件は現時点では、当社と三菱重工の間で協議中であり、決定次第、お知らせいたします。

以 上